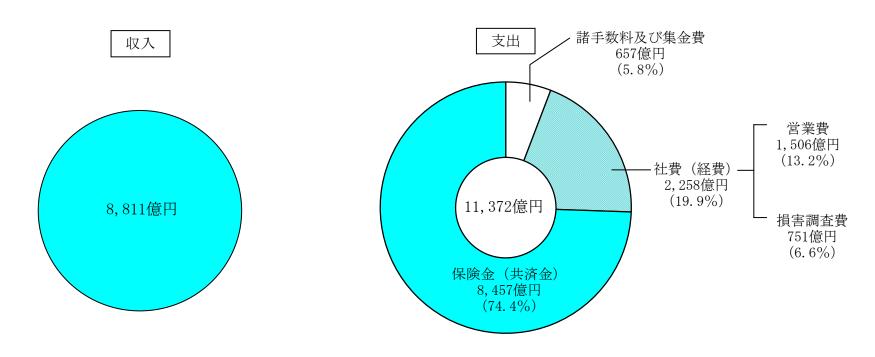
自賠責保険における収入保険料と支出の構成割合

平成 23 年 1 月

自賠責保険における収入保険料と支出の構成割合 〈平成21年度、リトン・ベイシス〉



(注) 上図の値は、損保・共済合計の値である。

※右図の支出の構成割合が、平成20年4月基準料率の構成割合(純保険料率67.9%、社費24.4%、代理店手数料7.7%)と異なる理由は、以下の通り。

- (1) 平成20年4月基準料率では、純保険料率について、改定時までの累計収支残(6,570億円)および累積運用益(3,951億円)の還元を行っており、また、社費については、改定時までの累計収支残(556億円)の還元を行っている。
 - この結果、純保険料率と社費では、還元率が異なるため、基準料率における構成割合と支出上の構成割合が異なっている。
- (2) 平成20年4月基準料率の構成割合は、改定時の保険金、社費の支出見込みに基づく構成割合であるのに対し、右図の支出の構成割合は、21年度の実支出に基づく構成割合となっている。